



香川県 宇多津駅公園線歩道改良工事

周遊しやすい街づくり

宇多津町は、香川県のほぼ中央に位置する人口約18千人の県内で最も狭い町ですが、室町時代には將軍足利義満の側近細川頼之公のもと四国の政治・経済の中心地として栄えたところでもあります。

宇多津臨海公園を核とした新都市再生の周辺整備に透水性舗装材「エコアクアFS(JS加工)」をご採用いただきました。これからも活気に満ち溢れた楽しめる市街地形成に貢献していきます。



webカタログもご覧下さい





香川県 宇多津駅公園線歩道改良工事



段差抑制工法JS (ジョイントシステム)

JS工法とは側面にジョイント溝加工した舗装ブロックに特殊ジョイントパーツ(JSパーツ)を入れ連結することにより、施工時や経年変化による段差を抑制します。舗装ブロック表面からジョイント溝を位置出し加工しているため、JSパーツを差し込むだけで舗装ブロックの寸法許容差最大5mmを吸収し、施工後は段差がなくフラットに仕上がリメンテナンスフリーを実現します。

JS パーツ



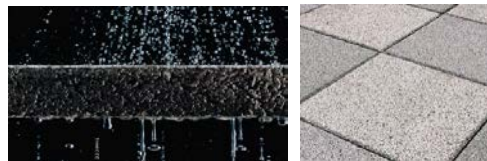
ブロックの荷重分散効果を高め、歩道の段差を抑制します。

エコロアクアFS (透水タイプ)

カラフルな色合いと多彩な形状で組み合わせバリエーションが豊富なペイメントです。雨天時にも歩きやすく滑りにくいショットプラス加工の透水タイプです。

製品特徴

- ①ショットプラス加工をしていますので、雨の日でも滑りにくくなっています。
- ②水たまり、水はねをおさえた、足回りにやさしい透水タイプです。
- ③目地幅と面形状を細くすることで、歩行性を改善しています。



現場住所 香川県綾歌郡宇多津町

施主名 宇多津町

竣工年月 2019年9月

納入製品 エコロアクア FS(JS工法) 7, 170㎡

カラー アイボリー・ダークブラウン・パープル

アンバー・キャメルイエロー